

詩篇 23 篇
「追いかけてくる恵み」

シリーズ
～旧約聖書
入門～
2012/10/21

詩篇23篇

【賛歌。ダビデの詩。】

主は羊飼い、わたしには何も欠けることがない。
主はわたしを青草の原に休ませ／憩いの水のほとりに伴
い／魂を生き返らせてくださる。

主は御名にふさわしく／わたしを正しい道に導かれる。
死の陰の谷を行くときも／わたしは災いを恐れない。
あなたがわたしと共にいてくださる。

あなたの鞭、あなたの杖／それがわたしを力づける。
わたしを苦しめる者を前にも／あなたはわたしに食
卓を整えてくださる。わたしの頭に香油を注ぎ／
わたしの杯を溢れさせてくださる。

命のある限り／恵みと慈しみはいつもわたしを追う。
主の家にわたしは帰り／生涯、そこにとどまるであろう。

詩篇の中の詩篇

- 作者は歌人ダビデ
 - ダビデは羊飼いをしながら成長した
 - 詩篇の約半数(73篇)にはダビデの名がついている
 - ダビデはどんな時にも主に祈り,主に歌った
- 波瀾万丈のダビデの生涯
 - 羊飼いから王様候補に
 - サウル王の右腕となるも,命を狙われ,逃亡生活
 - 王となり,周囲の国々を平定した矢先に,部下の妻を奪い,その部下を前線に送って殺すという大罪を犯す
 - 息子アブサロムによって王宮を追われ,その後アブサロムを失う

羊の習性

- 羊は全く無力な家畜
 - 自分で餌を探すことも、水を見つけることもできない
- 羊は無防備な家畜
 - 常に守ってやらなければならぬ
- 羊は頑固だが非常に驚きやすい
 - 一匹のウサギが群れ全体をパニックに陥れる
- 羊には帰巣本能がなく、簡単に迷子になってしまう
 - 百匹の羊のたとえ

羊の習性

- 羊は全く無力な家畜
 - 自分で餌を探すことも、水を見つけることもできない
- 羊は無防備な家畜
 - 常に守ってやらなければならぬ
- 羊は頑固だが非常に驚きやすい
 - 一匹のウサギが群れ全体をパニックに陥れる
- 羊には帰巣本能がなく、簡単に迷子になってしまう
 - 百匹の羊のたとえ

羊飼いに完全に依存している

完璧な羊飼い

- 「主は羊飼い、わたしには何も欠けることがない」
 - 弱く何もできない羊であると認める、主を羊飼いと認めるなら、すべての領域で不足はない
- 「主はわたしを青草の原に休ませ／憩いの水のほとりに伴い／魂を生き返らせてくださる」
 - パレスチナは日本のようにどこにでも草が生え、水が流れているわけではない。羊飼いだけが頼りである
 - 主に頼っているなら、飢え乾くことなく、安心して暮らせる
- 「主は御名にふさわしく／わたしを正しい道に導かれる。」
 - 主の御本性に預からせるために、正しい道（険しく、狭い道かもしれないが）へと導いて下さる

厳しく優しい羊飼い

- 「死の陰の谷を行くときも／わたしは災いを恐れない。あなたがわたしと共にいてくださる。あなたの鞭、あなたの杖／それがわたしを力づける。」
 - 「死の陰の谷」とは狭く険しく見通しのきかない,危険な場所のこと。人生に訪れる逃れようのない試練。そのような時にこそ,主が共におられることを実感する
 - 厳しい鞭,優しく導く杖。それらによって力づけられる
- 「わたしを苦しめる者を前にして／あなたはわたしに食卓を整えてくださる。わたしの頭に香油を注ぎ／わたしの杯を溢れさせてください。」
 - サウル王追われ,荒れ野を逃げ回っていたとき,ダビデの食卓は豊かで,喜びの香りに満ち,有り余るもてなしを受けた

厳しく優しい羊飼い

- 主なる神に導かれるなら,いかなる困難なときにも,ゆとりと,喜びと,感謝があふれる
- 「命のある限り／恵みと慈しみはいつもわたしを追う。主の家にわたしは帰り／生涯、そこにとどまるであろう。」
 - 私たちが主の恵みと慈しみを追い求めるのではなく,どこへ行ってもどんな時にも恵みと慈しみが**追いかけてくる!**
 - だから,「主の家」すなわち神殿(教会)から離れることなく,とどまり続ける

詩篇23編とイスラエルの歴史

詩篇23編

主は羊飼い、わたしには何も欠けることがない。

主はわたしを青草の原に休ませ
／憩いの水のほとりに伴い／魂
を生き返らせてくださる。

主は御名にふさわしく／わたし
を正しい道に導かれる。

死の陰の谷を行くときも／わた
しは災いを恐れない。あなたが
わたしと共にいてくださる。あな
たの鞭、あなたの杖／それが
わたしを力づける。

イスラエルの歴史

アブラハムの召し。出エジプト
の契約

マナを降らせ、岩から水を出し,
昼は雲の柱、夜は火の柱で導か
れ、父と蜜の流れる地へ

律法によって正しい道へと導か
れた。

自ら犯した罪によって幾度とな
く敵の攻撃を受け、最後は滅ぼ
されてしまったが、主の臨在は
なくならなかった

詩篇23編とイスラエルの歴史

詩篇23編

わたしを苦しめる者を前にして
も／あなたはわたしに食卓を整
えてくださる。わたしの頭に香
油を注ぎ／わたしの杯を溢れさ
せてください。

命のある限り／恵みと慈しみは
いつもわたしを追う。主の家に
わたしは**帰り**／生涯、そこにと
どまるであろう。

イスラエルの歴史

バビロンの地でも主は彼らを支
えられ、豊かにされた

主の恵みと慈しみは捕囚地にも
及び、彼らは再び約束の地に帰
り、神殿で主を礼拝することができた

詩篇23編とイスラエルの歴史

詩篇23編

わたしを苦しめる者を前にして
も／あなたはわたしに食卓を整
えてくださる。わたしの頭に香
油を注ぎ／わたしの杯を溢れさ
せてください。

命のある限り／恵みと慈しみは
いつもわたしを追う。主の家に
わたしは**帰り**／生涯、そこにと
どまるであろう。

イスラエルの歴史

バビロンの地でも主は彼らを支
えられ、豊かにされた

主の恵みと慈しみは捕囚地にも
及び、彼らは再び約束の地に帰
り、神殿で主を礼拝することができた

詩篇23編とあなたの人生は？